平成 29 年 5 月 春日町図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成29年5月26日(金) 13時00分から13時40分まで
場所	光が丘図書館 第二会議室
出席者	(1) 光が丘図書館(以下「光」)管理係長、運営調整係長・係員(2)、事業統括係長、子供事業統括係長※光が丘図書館長は欠席(2) 春日町図書館指定管理者(株式会社ヴィアックス)(以下「春」)
EZZEZENEGO OROZOWA ORIZOWO WOROZOWA W	春日町図書館長、同館業務従事者、本社スタッフ(3)
内容	① 施設管理について (光) 今年度は施設修繕等の予定はあるか。
	→ (春) 3月に駐輪場にあるスライドラックについて乗入口の部品取付けを行った。これにより、自転車を乗せやすくなったが、レールを動かすためのローラーの一部が破損していることが判明した。急を要するものではないが、修繕が必要かと考えている。空調については、昨年度改修工事を行い、館内は冷たい空気が出るようになったが、会議室とギャラリーの効きが悪い状態となっている。改修外の部品が原因とも考えられ、現在、メーカーの方に相談中である。 ② 職員体制・会計収支について (光) 今年度の職員体制について
	→ (春) 前出したように今年度は地域との連携を強化したいと考えている。外部へ出かける機会も増えると思うので、図書館運営に支障が出ないよう職員体制の増強を図っており、館長代理も1名増やしている。
	 ③ 事業計画について (光) 今年度力を入れていきたい事業等について → (春) 引き続き地域連携事業に力を入れたい。昨年度は、春日町南地区区民館ぴよぴよや、春日町敬老館と繋がりができ、事業を行った。先日、図書館の隣にあるケアセンターの方からギャラリーの使用について相談があったので、その際によみきかせ等で協力できる旨を伝えている。 春日町は夜9時まで開館しているという特徴がある。夜間利用の魅力を高めようと「夜の音楽会」等を開催してきたが、イベント参加以外での夜の来館者増に繋がっているかは再検討する必要があると思っている。何か新しく、図書館資料の利用も盛り込みながら、夜間の利用に繋がる仕掛けを考えていきたい。4月に実施した「心と体のリフレッシュヨガ体験教室」が人気だったため、こうした事業を夜間に実施することも考えている。また、現在は、図書館を通らなくてもイベント会場である会議室に行けるため、図書館を通るような導線についても考えている。

(光) 夜のイベントでヨガの講座も考えているとのことだが、音楽会と違う点があるか。 → (春) 仕事をしている方を対象にする等、周知方法を工夫して、普段、あまり図書館を 利用しない方も含めて、夜間の図書館利用に繋がるようにしたい。

- (光) 春日町図書館らしいもの等、もう少し事業数が増えると良いと思う。
- (光) 事業の参加募集の締め切り方法は
- → (春) キャンセルを見込んで定員の1.5倍まで受け付けしている。
- (光) 定員の設定の仕方は
- → (春) 消防法に留意して講師と相談する等している。
- (光) 雑誌の表紙の真ん中に紙が張ってあるため見づらいとの苦情について
- → (春) 雑誌の最新号に付けているカバーのこと。これまで同じ位置に貼ってきたが、ご 意見を受けて、表示の位置を下にして表紙を見やすくする。現在、特別館内整理期間中で あり、順次作業を進めている。
- (光) ラウンジコーナーでの「中高生タイム」の導入等、選定時に提案している新たな事業 の検討について。
- → (春) 現在、情報収集している。事業としては来年度からになると思う。
- (光) 来年2月に導入予定のデジタルサイネージについて。
- → (春) デジタルサイネージを用いて、春日町地域の情報発信や、イベントの情報、事業 で関わりのある団体や施設の紹介等を考えている。
- (光) 行事案内や行事報告で図書館ホームページの活用をお願いする。
- → (春) 承知した。
- ④ 児童サービス事業について
- (光) ねりま若者サポートステーションとの職場体験事業について。
- → (春) 4月、5月に実施した。今後も定期的に実施していきたいと思っている。ほかに も、サポートステーションの若者達と何か出来ないか考えている。
- (光) 学校との連携はどうか。
- → (春) 図書館では、ギャラリーを使って生徒の作品や図書委員会の展示をしている。また、学校とは関係が出来ているので、よく相談して様々な事業をしていきたい。なお、本の探検ラリーや図書館見学、職場体験等の案内は各校に毎年行っている。
- (光) 定期的に生徒が自主的に図書館に来るような企画、青少年向けの企画があると良い。
- → (春)中学校とはもっと連携を図りたいと思っている。